

# オッサン ショウオが行く

## せじり なおや 瀬尻 尚也さん



### プロフィール

米子市出身。米子の高校を卒業後福岡の大学に進学。スポーツ科学を専門に学ぶが消防士に惹かれ消防士の道へ。伯耆出張所で約2年間勤め、平成31年の4月より生山出張所に配属となる。

### 消防士になろうと思ったきっかけは

元々中学校の授業で消防士から話を聞いて、「人を助ける仕事ってカッコいい」と思っていました。大きなきっかけは、大学時のできごとです。自分とはあまり関わりがなかったのですが同じ学部の子が火事で亡くなりました。周りの悲しんでいる様子を見て、悲しむ人を減らしたいと思いが強くなり消防士を目指しました。

### 勤務形態を教えてください

勤務時間は朝8:30に出勤して次の日の朝8:30まで勤務します。勤務→非番→公休→勤務の流れで3交代制です。

### 業務内容は

主に4種類で、①救急業務（救急通報をうけて、病院への救急搬送等）②警防業務（水利調査、火災出動、消火活動、原因調査等）③予防業務（立ち入り検査、防災訓練指導等）④待機業務（受付書類の対応、災害想定訓練・研修）です。消防士は出動するイメージが強いですが、点検や訓練などを行い災害に備える予防業務も大切な仕事です。また、消防車だけでなく救急車も運転します。

### やりがいは

頑張ったことが地域や町民さんのためになるということです。危険だし、命に関わる現場なのでプレッシャーもあるけれどその分必要な仕事であることも感じています。先輩にも言われている言葉ですが、現場活動で正解はありません。訓練が終わったら隊の皆で話し合い、より良い活動にむけ努力し続けていることで成長を実感します。町民の皆様と直接話ができることも嬉しいです。

### 大変なことは

4人での勤務のため一人のウエイトが大きく失敗したらいけないというプレッシャーは毎日感じています。そしてやはり、悲惨な現場に出会うことです。事故だけでなく、自死の場面に遭遇することもあります。業務を行うにあたって冷静な判断は必要不可欠なので感情移入をしてはいけません。感情移入してしまったこともあります。その時は切り替えも中々できなくて苦しくなっていました。そういった中で救われるのは先輩が声をかけてくれ、話を聞いてくれることです。ケアをしてもらっているなと感じます。

### 今後の目標は

何年目とか関係なく周りから見たら消防士です。早く先輩に近づけるように知識や経験を深めたいと思います。夢は水難救助隊になることで、より多くの人を助けて、地域の方がより安心して暮らせるようになったらいいなと思っています。

### 最後に町の皆様へ

緊急時、119番をすることは迷惑をかけたくないという思いなどからためらったり戸惑ったりすると思います。ですが、消防士は皆様の不安を取り除くことが仕事です。ちょっとでも不安を感じたら遠慮なく119番通報してもらえたらと思います。また、日南町は消防団の活動意識が高く、沢山助けていただきありがとうございます。今後もさらに皆様と関わり、意識を高く持ち続けていただける活動ができたらと思っています。